

千葉市(千葉県)の一体的実施②

平成24年8月1日事業開始

千葉市中央保健福祉センターに「千葉市自立・就労サポートセンター」を開設し、市と国(ハローワーク)による生活保護受給者等に対する一体的な就労支援を効果的・効率的に実施

市

支援対象者の選定・相談支援

① 事業内容

・生活保護受給者、住宅支援給付受給者、児童扶養手当受給者等に対する就労支援

※ 市内の他地域(若葉区・美浜区・緑区・稲毛区・花見川区)でも出張相談を実施

※ 「千葉市自立・就労サポートセンター」において、市の総合相談等と国の職業紹介等を一体的に実施

② 協定・事業計画

・千葉市長、千葉労働局長・千葉公共職業安定所長及び千葉南公共職業安定所長の間で協定(※)を締結

・数値目標を盛り込んだ事業計画を相互間で策定

(※)協定の実施及び改廃に関して互いに要望することができ、当該要望については、互いに誠実に対応する旨を規定

③ 運営協議会

・千葉市、千葉労働局、千葉公共職業安定所長及び千葉南公共職業安定所長をメンバーとする運営協議会を設置(千葉市経済農政局長が会長)



国

職業紹介・個別相談の支援

福祉担当課と同フロア内(きぼーる11階)に相談窓口を設置し、市の就労支援相談員と国の就職支援ナビゲーターによる個別担当者制の支援を実施(福祉から就労までのワンストップ)

(1) 実施体制

千葉市

<自立・就労サポートセンター>

- ・ 就労支援員3名を配置

国(ハローワーク)

<自立・就労サポートセンター>

- ・ 就職支援ナビゲーター3名配置
- ・ 求人情報提供端末3台、職業紹介端末2台配置

(2) 事業目標と取組状況

	25年度事業目標 (25年4月～26年3月)	取組状況 (25年10月末時点)
生活困窮者等に対するチーム支援 ・生活保護受給者 ・住宅支援給付受給者 ・児童扶養手当受給者等	◇利用者数 3,000人 ◇個別支援対象者数 330人 ◇就職件数 165人 ◇出張による就労支援・就職相談(花見川区・若葉区・緑区・美浜区)	◇利用者数 2,158人 ◇個別支援対象者数 154人 ◇就職件数 77人 ◇花見川区・若葉区に週2回、緑区に月2回、美浜区に月2回の出張相談を実施
	【24年度目標】 ◇利用者数 510人 ◇個別支援対象者数 210人 ◇就職件数 84人	【24年度実績】 ◇利用者数 2,018人 ◇個別支援対象者数 168人 ◇就職件数 70人

一体的実施事業による就職成功例

女性 : 45歳 平成25年1月退職(雇用期間11カ月)
希望職種 一般事務
直近の状況 母子家庭の母で保育の仕事、内職を兼務しており仕事の一本化を希望。児童扶養手当受給。

① 抱える課題

- ・ 子どもが小学生のため、朝の出勤時間が限られている。
- ・ 土日のどちらかとダブルワークの保育の仕事(週1回木曜日)の継続希望から木曜日休日を強く希望。
- ・ 休日希望要件が変則なことから、応募可能求人が限られるためマッチングが難しい。
- ・ PC訓練受講歴があるが、時間が経っておりPCスキルは低い。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・ 求人情報公開端末等の検索方法の指導、履歴書、職務経歴書の添削指導を実施、充実させた。
- ・ マッチング求人を提示、内容を確認し、数社応募。
- ・ 一般事務を希望しているが、PCスキルが低いので、PCの使用頻度の低い事務職を探していった。
- ・ 内職収入が月に3~4万、週1回の保育士収入が1万程度と併せて15万円くらいとなれば生活可能。

③ 結果及びコメント

区役所税務関連部署に事務補助(パート)で採用

- 基本的にまじめな方で、仕事に対しても前向きな姿勢だった事が採用に結びついたと史料する。
- ◎ ダブルワークしている保育所と就業場所が近く、通勤手当等について効率的なため、大変喜んでいました。

男性 : 40歳 平成24年10月退職(雇用期間1カ月)
希望職種 物流系事務職の正社員
直近の状況 雇用条件相違により自己都合退職し、生活保護を受給。

① 抱える課題

- ・ 学校卒業後約1年正社員として勤務していたが、その後はアルバイト、派遣で短期就労を繰り返している。
- ・ 40歳という年齢もあり、これを最後の転職としたい気持ちが強く、就職活動が慎重である。
- ・ 最終的に事務職の正社員にしか目を向けていない。
- ・ 自動車運転免許を持っていない。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・ 市のコーディネーターとハローワークのナビゲーターと三者面談し就職支援を開始。
- ・ 最初に職務経歴書作成支援を実施し、事務職以外のジョブチェンジについても助言。
- ・ まず働くことを主目的にし、常用派遣や請負も検討しながら、段階的に正社員を目指すことを助言。また、自動車運転免許取得など、将来のビジョンを持ち、ステップを踏んで実現を促した。

③ 結果及びコメント

パソコン梱包・出荷作業の常用派遣社員で採用

- 応募要件を確認していくことによって、自動車免許取得を希望するようになり、積極的な就職活動に繋がった。また、相談時の対応(ビジネスマナー)は問題なく、笑顔が良いので、笑顔での面接を助言した結果、採用に至った。
- ◎ 「お金を貯めて、転居、自動車免許取得も考えられるようになった」と本人談。